

新型インフルエンザ対策に関するお願い(2009.5.18)

霞山会東亜学院

5月16日時点で日本国内での新型インフルエンザ感染者が報告され、各方面での対策が求められている現在、東亜学院としても状況を見きわめながら適切な配慮を講じてまいります。

新型インフルエンザの疑いは

①38℃以上の発熱 ②咳 ③関節の痛み
以上の症状が現れることが一つの目安になります。

まず受講生各位におかれましては、上記の疑いが少しでもある場合は無理をせず、各居住地の保健所にお問い合わせの上、適切なアドバイスをお受けください。

東亜学院としては以下の予防対策を講じております

- ①速乾性の消毒用アルコールジェルを各階の化粧室に置き、液体石鹸による手洗いと同時にジェルによる消毒をしていただけるようにしています。
- ②各階の化粧室に使い捨ての紙コップを準備、うがいの励行をお願いします。
- ③東亜学院教職員は外出時に率先してマスクを着用し、予防に努めます。
- ④各教室の換気に心がけ、教室内の空気の滞留を防ぐよう努めます。

なお状況の推移にも十分留意しながら、皆様に安心して学習していただける環境整備に努めます。皆様のご理解とご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。
以上